

# ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第28号 平成22年 8月29日

林粘投！ 哲也は柵越え！ 祐介好守！

5回の攻撃でゲーム決めた！

	1	2	3	4	5	6	R
P	0	0	0	0	2	0	2
G	1	2	0	0	7	*	10



8/28(土)本日2試合目は、入船公園野球場で、横浜プリンディスとKSC公式戦を行った。先制をしたが、中弛み状態のまま後半に突入、疲れが見えた先発林が、2点HRを浴び、その差1点リードで、5回の攻撃。点を取るぞ！勝つぞ！のメンバーの意気込みが爆発し、打者11人で、7点を挙げ、今日のゲームを勝利に繋げた。そのゲーム、我がチームは後攻、先発は林で始まった。その相手2回の攻撃、2つのエラーと単打で無死満塁の場面、前進守備を引いたショートに打球が、しかし、固まったショートの送球は、ホーム一塁方向へ、しかし、ここは捕手山田が限界に伸ばした足で1死、しかし、まだ状況は大量失点の場面。続く打者の打った3球目は、徐々にバテが表面化してきたセンター浅沼へ、ここはきっちり捕球し二死、そして、タッチアップを狙った走者を刺すために、8-6-2の連携、しかし、焦ったショートの送球は、今度は、ホーム三塁側へ、しかし、ここも、捕手山田が素早く捕球し、タッチアウト！この絶体絶命の場面を山田中心に乗り切った。更に続く3回の攻撃、暑さで徐々に疲れが見え始めた林が、この回2個目の四球を献上、PBの間に一死三塁の場面、しかし、今度は林が粘り、またもや零封で抑えた。しかし、粘っていた林だが、翌5回に6安打且つ柵越えを許し2点を献上した。我がチームの攻撃は、初回に哲也の左越本、二回には、相手エラーと単打2つを絡め2点を追加、しかし、その後硬直状態が続き、失点を許した5回の裏、勝つというメンバーの意気込みで、じっくりボールを選び、3連続四球を選択、この場面で林が中前適時打、のぶの右前安打、更に、浅沼が走者一掃の中越2で、今日のゲームを決めた。振り返って見ると、中盤流れが行きかけたところを、チーム一丸で守った事が今日の勝利の要因であろう。その中でも、山田のガッツ・浅沼の全力プレー・哲也においては、自然に声が出る程の気合の守備は、特に光っていた。これで、KSCは残すところ2試合、この勢いで、チーム一丸全勝で予選を通過しよう！そして、そして次節は、いよいよ2009の決勝です。1勝の重みを感じながら、勝利を手中に収めよう！